

会議録（要点筆記）

会 議 名	第1回 米原市部活動地域移行検討委員会
開 催 日 時	令和6年8月26日（月）19時00分～20時45分
開 催 場 所	米原市役所3階 会議室3-A
出 席 者	出席者： 谷川尚己委員、樋口昭委員、辻村真衣委員、早崎有紀委員 横田仁司委員、中島裕次委員、堀江広明委員、田中理華委員 事務局： 教育長 学校教育課 北川英樹課長、谷本政信コーディネーター、 谷川俊浩主幹 スポーツ推進課 平山健治課長補佐 生涯学習課 平山武史課長
議 題	報告事項 （1）部活動地域移行の概要 （2）米原市の部活動の現状と課題 （3）伊吹山中学区実証事業の現状と課題 （4）米原市における部活動の地域移行の課題と今後のスケジュール 協議事項 （1）地域移行のアンケートについて
会 議 内 容	1 開会あいさつ（教育長あいさつ） 2 委員の委嘱 委員の任期は、令和6年8月1日から令和7年3月31日までとし委嘱した。 3 委員長の選出 委員長に、谷川尚己委員が選出された。 4 諮問書の手交 諮問事項 ・中学校における部活動の地域移行に向けた基本計画について ・部活動の地域移行についての必要な事項について 5 報告事項 （1）部活動地域移行の概要 【資料3】2ページ～4ページに基づき国の部活動地域移行の背景や国の動向について説明を行った。 （2）米原市の部活動の現状と課題 【資料3】5ページ～7ページに基づき本市の部活動の設置状況や部員数、部活動指導員について説明を行った。 （3）伊吹山中学区実証事業の現状と課題 【資料3】8ページ～11ページに基づき伊吹山中学区実証事業の活動体

	<p>制や成果、課題について説明を行った。</p> <p>(4) 米原市における部活動の地域移行の課題と今後のスケジュール 【資料3】12ページ～13ページに基づき米原市の部活動の地域移行に向けての課題や今後のスケジュールについて説明を行った。</p> <p>6 協議事項</p> <p>(1) 地域移行のアンケートについて</p> <p>地域移行アンケートの案を示した。市内中学生1～3年生、小学生4～6年生、中学校保護者、小学校・中学校教職員を対象に、部活動の実態や意向についての把握に向けてアンケートを実施したい旨の説明を行った。意見があれば、9月5日(木)までに委員から事務局へ伝えていただき、他の委員にも共有することとなった。</p>
委員意見等	<p>○部活動に所属せずに、クラブチームに所属する生徒の増加は、部活動に指導できる顧問の存在があるかどうかが大いではないかと思う。 (委員)</p> <p>○米原市のスポーツ少年団は減少傾向で、地域の枠を超えて活動している少年団も多い。中学校への進学の際に、子どもたちや保護者から競技をどこで続けるか、進路の相談を受けることも多々ある。(委員)</p> <p>○部活動の地域移行に向けては、競技志向の活動にならない方が良い。中学校から新しく競技を始められなかったり、継続して活動できなかったりする子どもが出てくることを心配する。(委員)</p> <p>○伊吹山中学区の実証事業では、地域指導者の参画で競技力の向上等大きな成果があった。他学区に広めていく中では、指導方針等で学校と地域の連携がうまくいかない場合は活動が難しくなるのではないかと思う。 (委員)</p> <p>○実証事業では、地域の指導者の参加で顧問の先生方が、休日の活動時に休みやすくなったことなど業務の大きな成果だと感じる。また、事務作業の負担についても課題だと思う。(委員)</p> <p>○学校と地域とのスケジュール調整等の、コーディネートする業務は激務になるのではないかと危惧する。(委員)</p> <p>○令和8年度以降、地域移行と地域連携のどちらを軸に進めるのか。(委員) →まず地域連携を進めていきたい。その後地域の実情に応じて、地域移行できるところから進めていきたい。少子化の進行や教員の減少で、いずれ地域移行を考えなければならない時期がくる。米原市においても、5年後10年後先を見据えて、地域連携・地域移行の両面で、考えていけると良いのではないかと思う。(委員)</p>